

8 明治高等学校・中学校

項目	中期目標	中期プラン				総括(2014~2017年度)		
		ロードマップ				プラン内容	実施結果報告	達成度 %
		2014年度	2015年度	2016年度	2017年度			
1 国際教育の推進 ~グローバル化に向けた取り組み	イングリッシュ・トラックの実現					①グローバル枠教員(英語, 数学, 理科)の採用 ②イングリッシュ・トラック検討委員会による課外試行検討 ③課外イングリッシュ・トラック授業の試行 ④イングリッシュ・トラック検討委員会による正課化検討 ⑤イングリッシュ・トラックに寄らない英語能力向上等検討(2017年度以降, 次項目「英語能力の向上」と統合)	・2014年度:英語2名, 数学1名採用 ・イングリッシュ・トラック検討委員会設置 ・ESS部によるイングリッシュ・トラック施行 ・イングリッシュ・トラックによらない英語能力向上への方針転換(2016年度末, 計画変更の了承。)	70%
	英語能力の向上					①英語能力向上施策の継続展開 ・英語教材の「多読」の促進 ・TOEIC演習展開・TOEIC・英検受験 ・海外語学研修展開 ・スピーチコンテスト・イングリッシュ・プレゼンテーション実施 ②英語教育・学習に定評ある他校調査・視察 ③TOEFLの受験機会確保・促進	・図書館における, 英語多読用書籍の増刷 ⇒当初, 5000冊目標のところ, 2017年度末で6807冊を所蔵 ・高三生, TOEIC受験, スコアの向上 ⇒平均点2014.6:441.8点, 2018.2:514.9点, 最高平均点2017.2:539.1点) ・英検2級, 2014年度258名中204名合格 2017年度274名中273名合格 ・中3生, 英検準2級1次試験以上, 2014年度162名中158名合格 2017年度161名中159名合格 ・TOEFL受験については, 希望者受験を原則としている。ただし, 4技能を磨くことを重視し, TOEIC SWの受験を, 2017年度高II生のほぼ全員が受験した。	90%
	海外協定校・海外語学研修先の拡充					①海外協定校候補の調査・視察 ②海外語学研修先候補調査・視察 ③海外協定締結 ④海外語学研修協定締結 ⑤長期留学促進・留学生受け入れ検討 ⑥ホームステイネットワーク構築	・新規海外研修先について, 協定に基づく交流ではなく, 研修の委託などにより, 大幅に生徒の派遣先を開拓した。2014年度オーストラリア語学研修(サンシャインコース)開始, 2017年度には, カナダ, ホドウェル高校と提携し, 夏期海外研修を開始。また, 2018年度にはハーバート大学(米国), トロント大学(カナダ)にて研修を開始する予定。 ・長期留学(派遣)については, 2013年度にスタートし, 毎年度, 派遣することができている。2016年度には1名(ドイツ), 2017年度も1名(フィリピン)を派遣している。 ・留学生受入についても, 短期ではあるが, スウェーデン, トンバ高校などから毎年度, 受け入れることができている。	90%
2 直系付属校としての高大連携の充実	進路選択及び進学後のキャリア形成を見据えた高大連携事業の展開					①高大連携事業の展開 ・高大連携講座 ・サマーセミナー/スプリングセミナー/ウインターセミナー ・高大連携ブリッジ講座 ・プレレレッジセミナー ②学部個別説明(各学部長, 在校生プレゼン等) ③高大連携事業の見直し・検討	・高大連携講座について, 生徒の志望学部選択にかかる早期の支援を図ることを目的に, 2017年度から「高大連携講座」を現在の3年次の設置から志望学部決定前の2年次に変更をした。 ・サマーセミナーは, 2017年度18講座を実施し, 145名が参加。2016年度は10講座132名, 2015年度は11講座147名, 2014年度は12講座210名, が参加しており, 積極的に生徒も取り組んでいる。 ・スプリングセミナーは簿記三級の講座を実施しており, 2017年度36名が参加。 ・各年度, 学部個別説明を実施(法, 経営, 理工等)。 ・学部個別説明会について, 実施方法など, 見直しを行った。⇒2018年度より, 「キャリアクエスト講座」を実施予定。	100%

8 明治高等学校・中学校

項目	中期目標 目標	中期プラン				総括(2014~2017年度)		
		ロードマップ				プラン内容	実施結果報告	達成度 %
		2014年度	2015年度	2016年度	2017年度			
3	安全安心な学校運営 危機管理マニュアルの策定及び緊急連絡体制の確立	<p>防火・防災管理委員会「防災・危機管理に関する中期計画」策定 危機管理マニュアル作成・運用 危機管理マニュアル原案確認</p>				①法人「防災・危機管理に関する中期計画」策定 ②「危機管理マニュアル」(原案)の確認 ③「危機管理マニュアル」作成・運用	・4キャンパスの危機管理マニュアルの確認 ・調布市の防災連絡協議会に参加するなど、地域との連携を図る。 ・マニュアルの作成は、2018年度を予定している。	70%
4	施設整備計画 調布キャンパス保守整備計画策定と実施	<p>関係部署との連絡・協議 法人全体の中期施設整備計画 調布キャンパス保守整備計画策定 各整備等計画の実施</p> <p>・人工芝グラウンド保守計画・校舎・周辺保守整備計画 ・府中第2グラウンド整備計画・情報インフラ整備・更新計画 ・スクールバス更新等計画</p>				①調布キャンパス保守整備の検討 ②調布キャンパス保守整備計画策定 ③調布キャンパス保守整備計画実施	・情報機器リプレイス計画策定(2016.4)⇒2017年度は見送りとなった。 ・特別教室の更新を優先化し、2018年度予算化。 ・一般教室等、未実施部分についても、今後、順次、実施していく。 ・人工芝については、グラウンド・テニスコートで対処療法的に部分補修のみ実施している。今後、劣化状況を診断し、整備を実施する。	30%
5	教育研究環境の充実 Oh-o!Meijiの導入	<p>導入条件の確認 導入準備 導入 関連部署連絡協議</p>				①導入条件の確認及び関連部署との協力・調整 ②経費的措置を含む導入準備 ③Oh-o!Meiji運用・適宜見直し	・Oh-o!Meijiシステム導入検討委員会設置 ・情報メディア部との調整 ・2017年4月に導入し、教員向けネットワーク研修会にて、設置、運用等について説明。 ・クラスウェアの運用については、科目マスター等との関連により未実施。今後の検討課題。	90%